

神奈川県真鶴町との包括連携協定締結のお知らせ

真鶴町と株式会社サーベイリサーチセンターは、相互連携と協働による活動を推進し、町民サービスの一層の向上と地域の活性化などを図り、持続可能な真鶴町のまちづくりに資することを目的とし、令和3年9月28日、真鶴町役場において、包括的連携協定の締結式を行い、今後の円滑な協力体制の確立を相互に確認しました。

真鶴町とは、10年を超える良好な関係性を築くことができ、町のビジョンである「真鶴町ランドデザイン～100年経ってもにぎわいのある町～」の策定をはじめ、まちづくりに深く関わらせていただいています。しかし、人口減少による過疎地域の指定、コロナ禍による産業への打撃など、町は多くの課題を抱えています。

そこで、真鶴町が持続可能なまちであり続けられるよう、弊社の持つ知識、技術、経験を活かし、以下の取り組みを通じて、連携していくこととなりました。



写真左：松本真鶴町長 右：石川副社長

(1)人づくりに関すること

町職員研修の実施(統計、ランドデザイン、総合計画、SDGs等)

(2)安全・安心に関すること

防災事業の連携(避難訓練、避難行動計画、避難所開設運営、国土強靱化等)

(3)にぎわいづくりに関すること

真鶴ブランド確立の連携(特産品の開発、販路拡大、プロモーション等)

サーベイリサーチセンター新入社員研修のフィールド提供(20名前後1か月程度滞在)

ワーケーションフィールドの提供(数名による数日の滞在)

(4)地域づくりに関すること

SDGsの推進にかかる連携(SDGs推進計画、推進事業等)

自治体DXの連携(自治体DX推進計画等)

(5)その他双方が必要と認めること

町職員の一次相談窓口としての対応(新規事業・国方針への対応等)

その他双方で合意する新規連携

健康福祉データ等を活用したEBPMでの連携(介護・KDBデータ等の活用等)

(1)人づくりに関することとして「町職員の研修の実施」、(2)安全・安心に関することとして「地区防災計画の策定支援」から着手し、持続可能なまちづくりに貢献してまいります。